

崔書勉先生を囲む会 「第十三回 日韓談話室」のご案内

さわやかな季節が訪れております。皆様には、ご機嫌よくご活躍の事と存じ上げます。世界は、好戦的？なクリントン大統領が進める人道主義、和平を求めるバラク労働党首の当選、チャーター機で訪朝予定の村山元総理、イタリア出身のソニア・ガンジー国民会議総裁は首相になる資格がない？等々、気になる問題続出で、成行きにも興味つつの状況かと思われます。韓国の内閣大幅改造も行われ波乱含みのこの頃です。

さて、本年三回目の談話室は国内で諸問題を抱える国会から江口一雄先生にご報告を頂く予定でございます。そして三月二十六日の安重根義士ご命日を旅順の刑務所で過ごすといわれた崔書勉先生と談話室一行の報告を中心に催したいと存じます。崔先生には訪中談と韓国内閣大改造等のホストニュースとを、そして同行された談話室同志、落合一秀 理大総研代表取締役及び西ヶ谷邦正 青森大学教授から帰国談を伺います。この度の訪中団は韓国の著名な安重根研究家の崔先生と、アンチであるべき日本人と一緒に訪ねてきたという事で中国公安当局を相当に刺激したようでございます。

つきましては左記の通り開催致しますので、万障お繰り合わせご参加下さいます様ご案内申し上げます。

追伸、過日の四月二十九日には金守漢 韓日親善協会中央会会長・元国会議長が「勲一等旭日大綬章」を受けられ、五月十三日十一時五十分首相官邸で伝達式が行われました。そして十五時より越智、崔両先生と世話人一同が表祝に伺い一時間ほど歓談致しました。

敬 具

一九九九年五月二五日

『日韓談話室』

代表世話人

堀

橋本

明 涉

世話人

嘉

陽

嘉

明 枝

寺

田

佳

子

記

日 時 一九九九年六月十一日（金）

受付 十七時三十分より

開会 十八時〜二十時（終了退出）

場 所 日本俱樂部 丸の内・国際ビル八階

TEL：〇三―三三二―二五二一

費 五千元（簡単なお弁当をご用意致しておりますので当日のお取消はご容赦下さい）

日時が迫り恐縮でございますが、六月八日（火）迄に同封葉書にて必ずご出欠をお知らせ下さいます様お願い申し上げます。

『日韓談話室』連絡先 オズインターナショナル内

TEL：〇三―三四〇四―一一八八
FAX：〇三―三四〇四―六三〇一

報告：崔書勉先生を囲む会「第十二回 日韓談話室」（一九九九年三月十八日）

越智通雄先生はじめ、ソウルより李洙榮 金鍾泌國務総理秘書室長が参席下さり 三十二名出席。一九九九年の勉強会として越智先生より日韓談話室の指針となるお話を伺った。

金鍾泌 國務総理のお言葉を受けて歴史の区切りをつける為天皇御訪韓の実現を着実に進めて行かねばならない。昭和天皇御訪歐には福田元総理が随行されたが、この度今上天皇には、顔付、身体付も似ている橋本元総理に随行して陛下の前を歩いて頂きたいと。次に在日韓国人の選挙権の問題・更にアジアの通貨統合については、先ず同じ文字を理解し文化を持ち宗教も持っている我々・日韓中で進めてゆくべき又その中で我々が作らなければならない等、政治家としての存念を申し上げると迫力のあるお話を賜りました。崔先生からは安義士の三月二十六日の没後九十周年に当って熱く思いを施せる心と東洋平和論が展開され、日中韓は互いに独立して尊敬しあう中で世界に対する繁栄の基礎を作るべきである。安義士も父上も元々熱い親日派であったとの事。等々。

そしてソウルでは今、一年目には必ず内閣責任制にすると云う約束について議論が沸騰している様子…。政権の成行きを見守って行かねばならない等でございます。